

■環境情報【COMO】

基礎情報	車名			コモ		
	車両型式			3DF- JVN2E26		
	エンジン	型式	4N16			
		総排気量	L	2.439		
		種類	DOHC・水冷直列4気筒			
		使用燃料	軽油			
		燃料供給装置	EDI（電子制御燃料噴射装置）			
		最高出力	kW(PS)/rpm	97（132）/3250		
		最大トルク	N・m(kgf・m)/rpm	370（37.7）/2000		
	駆動装置	駆動方式	2WD（後輪駆動）			
変速機(トランスミッション)		7M-ATx				
車両重量範囲			kg	1761～1870	1871～1990	
ドア数			4		5	
乗車定員			名	3	3/6/9 3/6	
環境性能情報	燃料消費率※1	WLTCモード※2 	燃費（国土交通省審査値）	km/L	12.0	11.3
			市街地モード	km/L	9.5	8.9
			郊外モード	km/L	12.2	11.4
			高速道路モード	km/L	13.4	12.7
			CO2排出量	g/km	216	229
		JC08モード 	燃費（国土交通省審査値）	km/L	13.9	13.9
			CO2排出量	g/km	186	186
	排出ガス	適合規制/認定レベル			平成30年排出ガス規制	
		試験モード			WLTCモード	
		規制値・認定値等	CO	g/km	0.63	
			NMHC	g/km	0.024	
			Nox	g/km	0.24	
			PM	g/km	0.007	
			PN	個/km	6.0x10 ¹¹	
	騒音	規制区分			平成28年騒音規制 N1B3A	
		近接騒音規制値			dB	75
	エアコン冷媒使用量			500g（FRエアコン車）、680g（RRクーラー付き車） HFC-134a（GWP値1430）※3		
	車室内VOC			自工会目標達成（厚生労働省室内濃度指針値以下）※4		
	環境負荷物質削減	鉛※1		自工会2006年目標達成（1996年平均使用量の1/10）		
		水銀※2		自工会目標達成（2005年1月以降使用禁止）		
		六価クロム		自工会目標達成（2008年1月以降使用禁止）		
		カドミウム		自工会目標達成（2007年以降使用禁止）		
		自工会目標適用除外部品		*1：鉛バッテリー（リサイクル回収ルートが確立されているため除外） *2：ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、デイスチャージヘッドランプ、室内蛍光灯（交通安全上必須な部品の極微量使用を除外）		
	環境への取り組み	リサイクル	プラスチック部品およびゴム部品への材料表示		あり	
			リサイクルしやすい材料を使用した部品		バンパー、インストルメントパネル、ピラーガーニッシュ 等	
			その他材料/部品の再生材使用		ルーフィンシュレーター、エンジンアンダーカバー 等	
リサイクル可能率			95%以上※5			
環境負荷物質使用状況等		鉛		電子基板、電気部品のはんだ、圧電素子等（PZTセンサー）、軸受		
	水銀		全廃済み			

※1：燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境（気象、渋滞等）や運転方法（急発進、エアコン使用等）に応じて燃料消費率は異なります。

※2：WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

※3：フロン法において、カーエアコン冷媒は、国内向け年間出荷台数の加重平均GWP値150以下にすることを求められています。（目標年：乗用車2023年度、貨物・バス2029年度）
（GWP:Global Warming Potential：地球温暖化係数）
冷媒HFC-134a（GWP値1430）は大気放出禁止、廃棄時回収が必要です。

※4：厚生労働省が2002年1月に定めた指定物質で自動車に関する物質の指針値。

※5：ISO規格（22628:2002:AnnexA）に基づき算出。「自工会方式に対し、リユースされる対象部品が、あらかじめ規定されており、材料リサイクル対象をその材料種別でとりきめているグローバル標準方式」

製造事業者：日産自動車株式会社